



「傷ひとつ見逃さない」徹底した品質管理



高品質を担保するプレス加工・絞り加工



もっとも大切にしているのは“お客様とのお約束”



Company Guide

プレス加工・絞り加工なら「高橋製作所」

弊社はプレス加工・絞り加工を金型設計から試作・量産まで一貫対応しております。プレス加工については単発型、順送型、トランスファー型などの金型、および方式に対応。さまざまなご要望にお応えできます。もちろん、小ロットや多品種、試作についても可能です。どのようなご要望でもまずはお気軽にご相談ください。



Advantage

高橋製作所の強み

設備

納期遵守率100%のための
環境づくり

弊社ではトランスファープレスと3台完備。高品質を保証しつつ、安定した量産体制を実現しています。また、順送型プレスなども取りそろえていますので、各種のご要望にお応えできます。弊社の合い言葉は「納期遵守率100%」。社内全体でこの考えと納期の共有を図っています。

品質

お客様の視点に立った
品質管理

傷などがないかのチェックを目視と機械の両方で徹底することで、常に高品質を維持。さらなる向上のために加工法ごとの表面処理を考え、今以上の品質を目指しつつ試行錯誤を繰り返しています。

提案

VA(価値分析)+VE(価値工学)で
より良い“ものづくり”を助言

お客様への総合的なサポートのため、VA提案を行っています。必要とされる機能・品質はそのままに、コストの削減に向けての代替案を、専門家ならではの視点でご提案します。また、開発設計段階からサポートするVE提案も行っています。適正な材料や工法、仕上げ方法などの選択にお悩みの場合は、弊社までご相談ください。

対応

幅広いご要望にお応えする
技術力とネットワーク

お客様のご要望に合わせたサービスのご提供のため、弊社では対応力向上に努めています。ステンレス、真鍮、アルミニウム等幅広い被加工材に対応しています。また、独自の業界ネットワークを駆使することで金型設計から加工、2次加工までを一貫対応いたします。また、小ロット・多品種・試作もお任せください。

Technology

高橋製作所が持つ技術の紹介

プレス加工技術

■単発プレス

人の手によるもっともシンプルなプレス加工技術です。少量生産や大型の加工品の生産に優れ、コストも抑えられます。

■順送プレス

一度に複数の工程を行えるプレス加工技術です。大量生産に向いており、精度の高さもメリットのひとつです。

■トランスファープレス

複数の単工程を並べることで、一度で生産を完了させるプレス加工技術です。順送プレスに比べ歩留まりが良く、大型の加工品にも適用できます。

絞り加工

一枚の金属板に圧力をかけ、つなぎ目のない容器状の製品を作るプレス加工技術です。人の手による絞り加工は非常に多くの手間がかかり、非常に難易度が高い技術です。

金型製作

プレス加工にとって重要な金型製作を行います。高い知識と熟練の技術を持ったスタッフが、「パンチ(雄型)」「ダイ(雌型)」のバランスなど、細部にまでこだわって製作しています。

高橋製作所

生産ラインの問題

規模拡大に伴い、
現在よりも多くの
生産ラインが必要
になった

突発的な受注増
によって生産が
追いつかなくなった

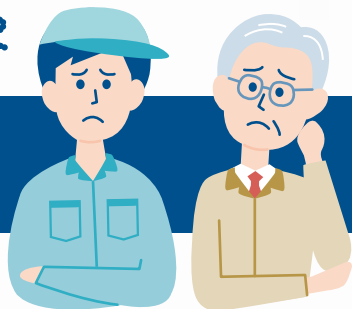
製品の顔となる
外観部品に傷がつく
のは許されない

品質の問題

仕上がりの美しさ
についてもこだわれる
会社に頼みたい

プレス加工に関する

お悩みはありませんか？



部品の生産遅れが
原因で、商品自体の生産に
遅延が発生している

納期について
柔軟に対応してくれる
会社を探している

消費者のニーズが
多様化し、多品種少量
生産が必要になった

少量生産の場合、
手作業の受注とする
会社が多いので
費用が心配

納期の問題

生産ロットの問題 (多品種小ロット)

高橋製作所がサポート!! 何でもご相談ください!!

Product

製品紹介



自動車関連品



自動車関連品(ターミナル)



住宅設備水栓関連品



住宅設備(サーモスタット部品)



住宅設備関連品



住宅設備水栓関連品



アッセンブリ製品



自動車関連品



自動車関連品



住宅設備水栓関連品

Company Information

会 社 名 株式会社 高橋製作所

代 表 者 高橋 泰弘

本社所在地 〒503-0937
岐阜県大垣市釜笛3丁目27番地

電 話 番 号 0584-89-1960

F A X 番 号 0584-89-7060

業 務 内 容 自動車及び設備部品の金型制作、プレス加工

WEBサイト <http://www.takahashi-works.jp>



沿革

- 昭和53年 10月1日 高橋製作所を創立
- 平成元年 11月1日 有限会社 高橋製作所を設立
- 平成18年 11月24日 大垣市釜笛3-27へ工場を移転
- 平成20年 12月1日 株式会社 高橋製作所へ称号を変更
- 平成22年 11月 ISO14001:2004認証取得

設備一覧

能力 (KN)	型式	台数	ストローク		ダイハイト (mm)	スライド調整量 (mm)	最大停止時間 (ms)	ボルスタ面積 (mm)	主電動機 (kw)
			長さ (mm)	数 (spm)					
35	NC1-35(2)	2	120	55~105	250	50	155	730×380	5.5
35	NC1-350(2)E	3	150	55~105	235	50	155	730×380	5.5
45	NC1-45(2)	2	120	50~95	270	60	140	810×440	5.5
45	NC1-45(2)	1	120	80	270	60	150	810×440	5.5
60	NC1-600(2)E	2	140	45~85	300	70	170	870×520	5.5
60	NC1-6(2)-B	1	140	45~85	300	70	180	870×520	5.5
80	NC1-80(2)	1	160	40~75	320	80	165	950×595	7.5
110	NC2-110(2)	1	180	35~65	400	90	180	1880×680	11
110	NC2-110(2)	1	180	20~50	385	90	190	1880×680	11
110	NS2-1100(D)	2	180	~70	500	90	190	1660×680	35
150	OBS150-2	1	200	27~55	450	100	200	1250×800	11